

銀座7丁目商業ビル開発を目的とした 私募ファンド向け不動産ノンリコースローンの取組みについて ～「TSUBASAアライアンス」連携施策～

武蔵野銀行（頭取 長堀 和正）では、2026年7月10日（金）、三幸アセットマネジメント株式会社（代表取締役 武井 重夫、東京都中央区）がアセットマネジメント業務を受託する東京都中央区での商業ビル開発を目的とした「合同会社 ORCA GINZA7」に対し、TSUBASAアライアンス^{注1}に参加する群馬銀行（頭取 深井 彰彦）との協調による不動産ノンリコースローン^{注2}に取組みましたので、お知らせします。

当行では、埼玉県・東京都で進展する都市再開発や国内外の観光需要に応える魅力ある街づくり、暮らしの質の向上に繋がる住環境・物流網の構築をサポートするべく、不動産ノンリコースローン等の取組みを強化しております。

本件はこうした取組みの一環となるもので、百貨店・文化施設などが集積するわが国屈指の商業・観光エリアとして国内外から大きな注目を集めている「銀座7丁目」にて、質の高い飲食体験等を提供することを目指しております。

《ノンリコースローン概要》

借 入 人	合同会社 ORCA GINZA7
物 件 名 称	（仮称）銀座7丁目商業ビル
物 件 所 在 地	東京都中央区
シニア貸付人	群馬銀行
ジュニア貸付人	武蔵野銀行
メザニン貸付人	日本リバイバルスポンサーファンド六号投資事業有限責任組合 ^{注3}
アセットマネージャー	三幸アセットマネジメント株式会社

- 注1 千葉銀行、第四北越銀行、中国銀行、伊予銀行、東邦銀行、北洋銀行、武蔵野銀行、滋賀銀行、琉球銀行、群馬銀行の10行が参加する地銀広域連携の枠組み。
- 注2 特定の不動産のみを担保とし、該当不動産の価値に着目し、その不動産から生み出されるキャッシュフロー等のみを返済原資として資金調達を行う仕組み。
- 注3 日本リバイバルスポンサーファンド六号投資事業有限責任組合は、株式会社キーストーン・パートナーズ（本社：東京都千代田区、代表取締役：堤 智章）が運営・管理する投資ファンドです。

以 上

報道機関からのお問い合わせ先
 法人コンサルティング部 法人営業グループ 中村 祐生
 TEL (048) 641 - 6111 (代)